

介護保険住宅改修 ご利用の手引き

刈谷市

令和4年4月

介護を必要とする人が、住みなれた自宅で安全に生活できるように、小規模な改修をした場合、介護保険の給付を受けることができます。

1 介護保険の住宅改修を利用できる人

刈谷市において介護保険の要介護・要支援認定を受け、要支援1・2もしくは要介護1～5のいずれかに認定された人で、在宅生活を送っている人。

2 改修できる住宅

介護保険被保険者証に記載された住所に所在する住宅

3 介護保険の給付対象となる住宅改修の種類

下記の改修工事（新築・増築の工事は対象外）

	改修種別	内 容
(1)	手すりの取付け	転倒の予防や移動をスムーズに行うために取り付けるものです。 なお、取付けに工事を伴わない手すりは住宅改修の給付対象として認められません。
(2)	段差の解消	具体的には、敷居を低くしたり、スロープを設置したり、床をかさ上げしたりするもの等があげられます。 なお、取付けに工事を伴わないスロープやすのこ等の設置や、昇降機等動力による段差解消機器の設置は住宅改修の給付対象として認められません。
(3)	滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更	具体的には、畳・タイル等滑りやすい材質からフローリング・ビニル系材等滑りにくい材質への変更等があげられます。 なお、取付けに工事を伴わないものは住宅改修の給付対象として認められません。
(4)	引き戸等への扉の取替え	開き戸を引き戸、折戸、アコーディオンカーテン等に取り替えるといった取替えのほか、扉の撤去、ドアノブの変更、戸車の設置等も給付対象となります。
(5)	洋式便器等への便器の取替え	和式便器を洋式便器に取り替える工事が対象となります。 なお、福祉用具購入費支給対象である腰掛便座の設置は住宅改修の給付対象として認められません。
(6)	その他(1)から(5)の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修	① 手すりの取付けのための壁の下地補強 ② 浴室の床の段差解消（浴室の床のかさ上げ）に伴う給排水設備工事、スロープの設置に伴う転落や脱輪防止を目的とする柵や立ち上がりの設置 ③ 床材の変更のための下地の補修や根太の補強 ④ 扉の取替えに伴う壁又は柱の改修工事 ⑤ 便器の取替えに伴う給排水設備工事（水洗化又は簡易水洗化工事を除く）や床材の変更

4 住宅改修の保険給付額

介護保険では、住宅の改修費用の20万円までについて、支給申請することで、領収日時点の利用者負担割合に応じて保険給付が受けられます。

また、刈谷市では、介護保険住宅改修の支給限度基準額である20万円を超えた費用について、20万円まで市の補助金対象となるため、介護保険と合わせて合計40万円までの改修費用が対象になります（下表参照）。

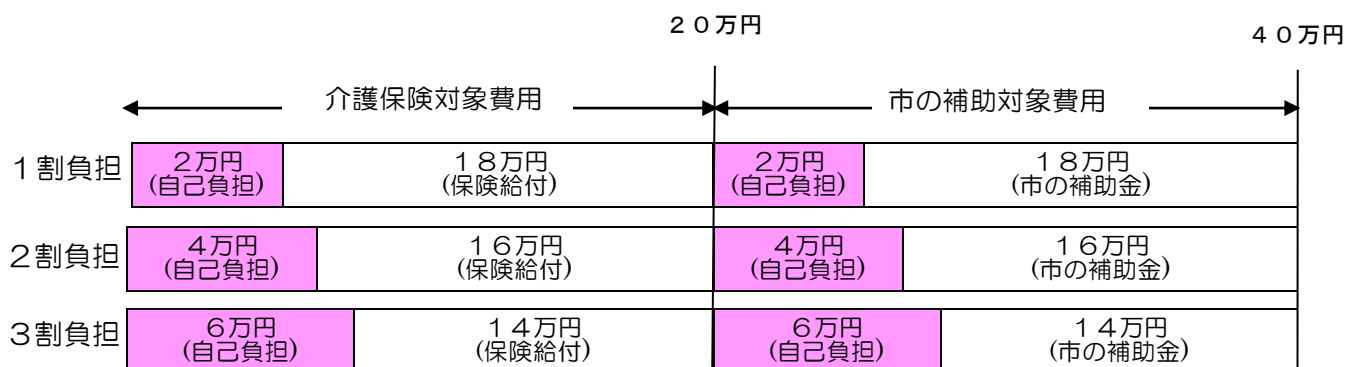
なお、利用者負担割合は「介護保険負担割合証」にて確認できます。

利用者負担割合（※）	保険給付	市の補助金	総支給額
3割	7割給付（上限14万円）	7割給付（上限14万円）	28万円
2割	8割給付（上限16万円）	8割給付（上限16万円）	32万円
1割	9割給付（上限18万円）	9割給付（上限18万円）	36万円

※ 領収日時点の利用者負担割合が適用されます。

ただし、事業者の都合により事業者が領収する時期が遅れることで、利用者負担割合が変更になる場合は、完成日における負担割合が適用されますので、申請時に申し出てください。

（イメージ図）



●支給額の例

事例	1割負担	2割負担	3割負担
改修費用15万円の場合	135,000円	120,000円	105,000円
改修費用30万円の場合	270,000円	240,000円	210,000円
改修費用45万円の場合	360,000円	320,000円	280,000円

(参考) 介護サービスの利用者負担割合

割 合	対 象 者
3割負担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上の人のうち、①②の両方にあてはまる人 ① 本人の合計所得金額が220万円以上 ② 同一世帯の65歳以上の方の年金収入とその他の合計所得金額の合計額が、単身の場合340万円以上、2人以上の世帯の場合463万円以上
2割負担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上の人のうち、①②の両方にあてはまる人 ① 本人の合計所得金額が160万円以上 ② 同一世帯の65歳以上の方の年金収入とその他の合計所得金額の合計額が、単身の場合280万円以上、2人以上の世帯の場合346万円以上
1割負担	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・ 上記以外の65歳以上の人 <li style="width: 50%;">・ 40～64歳の人 <li style="width: 50%;">・ 生活保護受給者 <li style="width: 50%;">・ 市民税非課税者

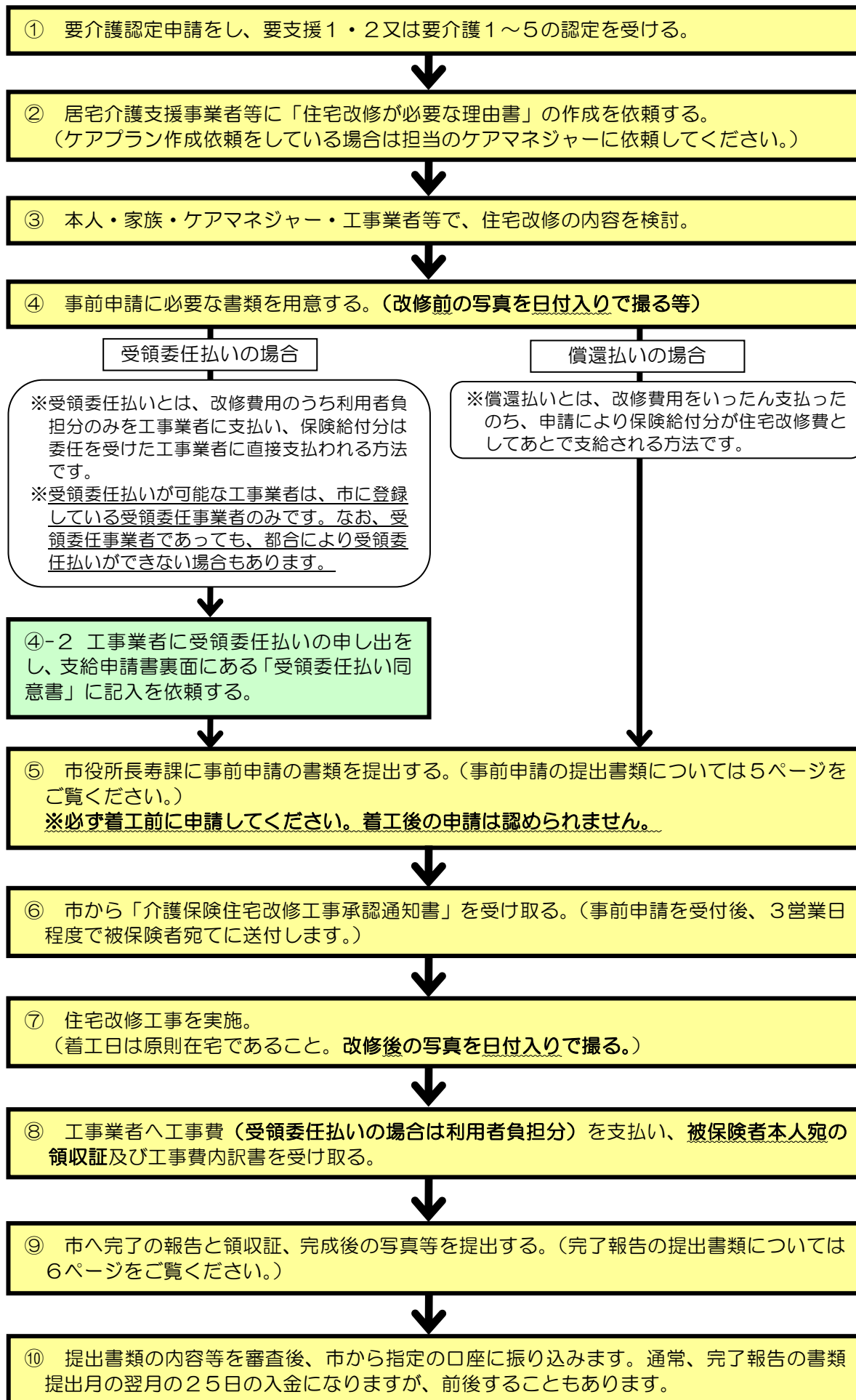
※「その他の合計所得金額」は、合計所得金額から年金収入に係る所得を控除した額を用います。

介護保険の利用者負担分の軽減について

市民税非課税世帯に属し、下記①～⑤の全てにあてはまる人は、住宅改修をした際の利用者負担額の助成を受けられますので、長寿課へご相談ください。助成の額は利用者負担額の半額です。

- ① 前年の年間収入が単身世帯で103万円以下、複数世帯で164万円以下
- ② 預貯金等の額が単身世帯で350万円（世帯員1人増加に対し100万円を加算）以下
- ③ 負担能力のある親族等に扶養されていない（医療保険の被扶養者や住民税の扶養控除対象者ではない等）
- ④ 介護保険料を滞納していない
- ⑤ 生活保護受給者でない

5 住宅改修の実施方法



6 事前申請（着工前）に必要な書類

	提出書類	留意事項
1	介護保険居宅介護(介護予防)住宅改修費支給申請書	被保険者証等を参考に、正確に記載すること。
	(受領委任払い制度を利用する場合) (申請書裏面) 受領委任払い同意書	① 受領委任払いが可能な工事業者は、市に登録している受領委任事業者のみ。工事業者が受領委任払いに同意する場合、受領委任払いが可能となる。 ※ 受領委任事業者一覧は、刈谷市ホームページに掲載 ② 保険料滞納による給付制限（支払方法変更）を受けている方は、受領委任払いを利用できない。 ③ 事前申請前に工事業者に申し出をすること。
2	住宅改修が必要な理由書	① 原則的に被保険者が契約する居宅介護支援事業者等に所属するケアマネジャーが記載すること。 ② 居宅介護支援事業者等と契約していない場合は、任意の居宅介護支援事業者等に依頼すること。 ※居宅介護支援事業者一覧表は長寿課窓口にあります。
3	工事費見積書	① 工賃と材料費を適切に区分すること。 ② 材料費については、材質・サイズなどの規格や数量・単価など可能な限り詳細を記載すること。既製品を利用する場合は、必ず「定価が記載されたカタログのコピー」を添付すること。 ③ 住宅改修の種類を明記すること。 ④ 諸経費の記載はできる限り避けること。 ⑤ 写真と照合できるように表示すること。 ⑥ 図面等を添付すること。
4	改修前の写真	① 「日付入りのカラー写真」であること。（カメラに日付機能がない場合は黒板・紙等を利用して写真の中に日付を入れること。） ② 改修予定箇所全ての写真を提出すること。 ※工事見積書にある写真等番号と揃えてください。 （改修箇所ごとに改修予定部分全体が確認できること。また、段差解消工事の場合は、段差の高さが分かるようにして下さい。）
5	(賃貸住宅を改修する場合) 所有者の承諾書	① 賃貸住宅でなくても、改修にあたって所有者の承諾を必要とする場合は添付すること。 ② 事前に住宅の所有者に承諾を得てから改修すること。

7 完了報告（工事完了後）に必要な書類

	提出書類	留意事項
1	完了報告兼請求書	<ul style="list-style-type: none"> ① 口座は原則被保険者本人の口座であること。 （受領委任払いの場合は工事業者の口座であること。） ② 事前申請日、着工日、完成日、改修費用等を記載すること。
2	<p>（償還払いで、請求書の口座を被保険者本人以外の口座にするする場合）</p> <p>委任状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 受領委任払いの場合、委任状は不要。 ② 償還払いで、請求書の口座を被保険者本人以外の口座にする場合は、委任状が必要。ただし、被保険者本人が死亡している場合は不要。
3	領収証	<ul style="list-style-type: none"> ① <u>宛名は被保険者本人</u>であること。 ② 印紙が適切に添付してあること。 ③ <u>原本とコピー</u>両方を提出すること。 ④ 受領委任払いの場合は、<u>利用者負担分の額</u>であること。 ※ 領収日時点の利用者負担割合が適用されます。 ただし、事業者の都合により事業者が領収する時期が遅れることで、利用者負担割合が変更になる場合は、完成日における負担割合が適用されますので、申請時に申し出てください。
4	工事費内訳書	<ul style="list-style-type: none"> ① 工賃と材料費を適切に区分すること。 ② 住宅改修の種類を明記すること。 ③ 諸経費の記載はできる限り避けること。 ④ 写真と照合できるように表示すること。 ⑤ 工事費見積書での代用は不可、工事費内訳書として新規に作成すること。 <p>※ <u>申請時の見積書に記載のない工事は認められません。また、申請時の見積書に記載した材料より高額な材料を使用した工事も認められません。</u></p>
5	改修後の写真	<ul style="list-style-type: none"> ① <u>日付入りのカラー写真</u>であること。（カメラに日付機能がない場合は黒板・紙等を利用して写真の中に日付を入れること。） ② 改修箇所全ての写真を提出すること。 ※工事内訳書にある写真等番号と揃えてください。 （改修箇所ごとに改修した部分全体が確認できること。また、段差解消工事の場合は、改修後の段差の高さが分かるようにして下さい。） ③ <u>改修前後を対比できるような写真</u>であること。 【ポイント】 <ul style="list-style-type: none"> ① 同方向から写真を撮る。 ② 1枚で入りきらない場合は複数枚にわたってもよい。 ③ 使用した材料を判別できるように写真を撮る。 ④ 目印になるものを入れて写真を撮る。 ⑤ 台紙等に貼って改修箇所を記載する。

申請書等記入例

介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修費支給申請書

フリガナ	カリヤ タロウ		保険者番号	2	3	2	1	0	8
被保険者氏名	刈谷 太郎		被保険者番号	0	0	0	0	0	1
生年月日	明・大・昭 10年 4月 1日								
要介護状態区分等 (着工時)	要支援	要介護	認定期間	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日					
	1・2	1・2・3・4・5							
住所	刈谷市 東陽町〇丁目〇番地								
住宅の所有者	刈谷 一郎		被保険者との関係 (長男)						
改修の内容・箇所及び規模	手すり取付…廊下2カ所 寝室・浴室各1カ所 スロープ取付…寝室敷居1カ所 床材変更…トイレ 扉変更…洗面所入口(引き戸) 便器変更…和式→洋式 付帯工事…寝室壁 トイレ床(下地補強) トイレ(給排水工事)		業者名	株式会社〇〇建設					
			担当者名	愛知 三郎					
			連絡先	(0566) 21-XXXX					
			着工予定日	〇〇年〇〇月〇〇日					
改修費用	459,690 円								
刈谷市長 上記のとおり申請します。 〇〇年〇〇月〇〇日									
工事全体の税込金額を記入。 申請者 住所 刈谷市東陽町〇丁目〇番地 氏名 刈谷 太郎 電話番号 (0566) 22-XXXX									

- 備考 1 この申請書に見積書、介護支援専門員等が作成した住宅改修が必要と認められる理由を記載した書類、材料のカタログ、改修前の写真及び平面図等を添付してください。
- 2 改修を行う住宅の所有者が当該被保険者でない場合は、所有者の承諾書も併せて添付してください。

受領方法 (いずれかに○を付けてください)

<input checked="" type="radio"/> 受領委任払い <input type="radio"/> 償還払い
--

受領委任払いの場合は、裏面の「受領委任払い同意書」に記入してください。

受領委任払いの場合は、この「受領委任払い同意書」に記入してください。
償還払いの場合は不要です。

(裏面)

受領委任払い同意書

〇〇年〇〇月〇〇日

申請者 住 所 刈谷市東陽町〇丁目〇番地

氏 名 刈 谷 太 郎

※自署または記名押印してください。

電話番号 (0566) 22-XXXX

この申請に係る介護給付費等の受領に関する権限を下記の事業者に委任します。

上記申請者に係る介護給付費等の受領について同意します。
なお、介護給付費等は、請求書類に記載の口座に振り込んでください。

受領委任登録番号 〇〇

所在地 刈谷市御幸町〇丁目〇番地

事業者 株式会社〇〇建設

代表者 代表取締役 三河 四郎

※自署または記名押印してください。

電話番号 (0566) 21-XXXX

住宅改修が必要な理由書

(P1)

<基本情報>

利用者	被保険者番号	0000011111	年齢	00歳	生年月日	明治 大正 10年6月1日 昭和	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	被保険者氏名	刈谷太郎	要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護			
	住所	刈谷市東陽町〇丁目〇番地						

作成者	現地確認日	〇〇年〇〇月〇〇日	作成日	〇〇年〇〇月〇〇日
	所属事業所	居宅介護支援△△		
	資格	介護支援専門員(登録番号11111111号)		
	氏名	長寿花子		
	連絡先	0566-23-XXXX		

介護支援専門員
登録番号を記載。

保険者	確認日	年 月 日	評価欄
	氏名		

<総合的状況>

10	利用者の身体状況	右大腿骨頸部骨折により人工骨頭置換術術後。 平成〇〇年〇月に廊下で転倒し入院。人工骨頭置換術後、〇月〇〇日に退院。 主に車いす使用であるが、介助があれば、ゆっくりではあるが歩行可能。	福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定		
	介護状況	骨折前より長男夫婦と同居しており、排泄と入浴の介助については主に長男の妻が行っている。 日中は、本人しかいない場合もある。	改修前	改修後	
	住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	長男の妻の介助と見守りにより何とか生活できているが、生活動作など自分でできることはしていきたい。 できることは自分で行っていききたいとの思いを支援していく。 家屋が古く、手すりなどはなく、段差があるため、住宅改修を行い、安全に生活できるようにしていく。 今回は排泄と移動動作について改善したい。できればお風呂には毎日入りたい。			

福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定	改修前	改修後
●車いす	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
●特殊寝台	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
●床ずれ防止用具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●体位変換器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●手すり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●スロープ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●歩行器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●歩行補助つえ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●認知症老人徘徊感知機器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●移動用リフト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●腰掛便座	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●特殊尿器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●入浴補助用具	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
●簡易浴槽	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●その他		
・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ _____	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

住宅改修が必要な理由書

(P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善をしようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況(…なの で…で困っている)を記入してください	③改修目的・期待効果をチェックした上で、 改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください	④改修項目(改修箇所)
1 1	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 便器からの立ち座り(移乗を含む) <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄時の姿勢保持 <input checked="" type="checkbox"/> 後始末 <input type="checkbox"/> その他()	移動は車いすを主に利用しており、介助があれば歩行も可能。 下肢の筋力低下により、既存の和式トイレでは利用が困難な状況である。 トイレの床がタイルであり、非常に滑りやすく、車いすから移乗する際に転倒の危険性がある。	<input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取付け (玄関までの移動経路) (浴室内) (寝室の壁面) () ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室までの移動 <input type="checkbox"/> 衣服の着脱 <input type="checkbox"/> 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他()	移動は「排泄」と同じ。 洗面所の扉は開き戸であり、車いすで移動する際には扉が邪魔である。 浴室内はつかまるところがないため、移動の際に転倒の危険性がある。	<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input checked="" type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 段差の解消 (寝室の敷居に三角スロープ) () ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 出入口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/> 出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/> その他()	移動は「排泄」と同じ。 本人寝室より廊下が25mm下がっているため、移動が困難。	<input checked="" type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input checked="" type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 引き戸等への扉の取替え (洗面所入口) () <input checked="" type="checkbox"/> 便器の取替え (和式から洋式) ()
	その他の活動		<input type="checkbox"/> できなかったことをできるようにする <input type="checkbox"/> 転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/> 動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/> 利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/> 介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 滑り防止等のための床材の変更 (トイレの床を板張りに変更) () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (手すり設置に伴う下地工事) (トイレ床の下地補強と給排水工事) ()

工事費見積書（工事費内訳書）の記入例

工事費見積書

住宅改修の種類は、下欄にある項目の数字を記入※括弧は自動で入力されます。
写真等番号は、写真貼付用紙の通し番号と一致させる※No.は自動入力されます。

住宅改修の種類	写真等番号	改修場所	改修部分	名称	商品名・規格・寸法等	改修全体			(再掲)対象部分		算出根拠
						数量	単価	金額	数量	金額	
(1)		浴室	手すり	インテリア・バー (L型)	A社製 AC111【ステンレス製φ35:L=600×800	1 本	16,000	16,000	1 本	16,000	
				取付工賃		1 本	3,000	3,000	1 本	3,000	
(1)		廊下	手すり	長尺手すり	B社製 BD999-1 (木製φ35:L=4,000)	1 本	10,000	10,000	1 本	10,000	
				ブラケット	B社製 BD999-2	2 個	800	1,600	2 個	1,600	
				エンドホルダー	B社製 BD999-4	2 個	1,500	3,000	2 個	3,000	
				取付工賃		2 m	2,000	4,000	2 m	4,000	
(1)		廊下	手すり	長尺手すり	B社製 BD999-1 (木製φ35:L=4,000)	— m	—	—	— m	—	
				ブラケット	B社製 BD999-2	2 個	800	1,600	2 個	1,600	
				エンドホルダー	B社製 BD999-4	2 個	1,500	3,000	2 個	3,000	
				取付工賃		2 m	2,000	4,000	2 m	4,000	
(1)		寝室	手すり	長尺手すり	B社製 BD999-1 (木製φ35:L=4,000)	1 本	10,000	10,000	1 本	10,000	
				手すり下地	集成材 3,000×100×10	1 本	2,000	2,000	1 本	2,000	
				ブラケット	B社製 BD999-2	2 個	800	1,600	2 個	1,600	
				エンドブラケット	B社製 BD999-3	1 セット	2,000	2,000	1 セット	2,000	
				コーナーブラケット	B社製 BD999-5	1 個	1,500	1,500	1 個	1,500	
				取付工賃		3.2 m	2,000	6,400	3.2 m	6,400	
(3)	No.1	寝室	敷居	段差解消スロープ	C社製 CE234 (木製:1200×90×25)	1 本	2,700	2,700	1 本	2,700	
				取付工賃		1 本	1,000	1,000	1 本	1,000	
(3)		トイレ		和式便器・床 (タイル) 撤去		2.2 m ²	7,500	16,500	2.2 m ²	16,500	
				木材費	下地・根太	1 式	5,000	5,000	1 式	5,000	
				下地工事		2.2 m ²	5,000	11,000	2.2 m ²	11,000	
			床	ウッドフローリング (床材)	C社製 KA135 (4尺×6尺用・厚15mm)	1 枚	20,000	20,000	1 枚	20,000	
				張り替え工賃		2 m ²	5,000	11,000	2 m ²	11,000	
			便器	洋式トイレ	D社製 DF555 AB-1 ZX-7895	1 台	143,000	143,000	1 台	143,000	
				取付工賃		1 台	15,000	15,000	1 台	15,000	
				給排水工事 (材料費)	配管等	1 m	3,000	3,000	1 m	3,000	
				給排水工事 (工賃)	位置変更手間	1 式	10,000	10,000	1 式	10,000	
				電気工		1 式	10,000	10,000			保険対象外
		洗面所	扉	既設建具撤去		1 式	10,000	10,000	1 式	10,000	
				引き戸	E社製 EX987 (木製:2,000×954×30)	1 セット	80,000	80,000	1 セット	80,000	
				取付工賃		1 カ所	10,000	10,000	1 カ所	10,000	
		小計						417,900		407,900	
		諸経費						0		0	
		消費税						41,790		40,790	
		合計						459,690		448,690	

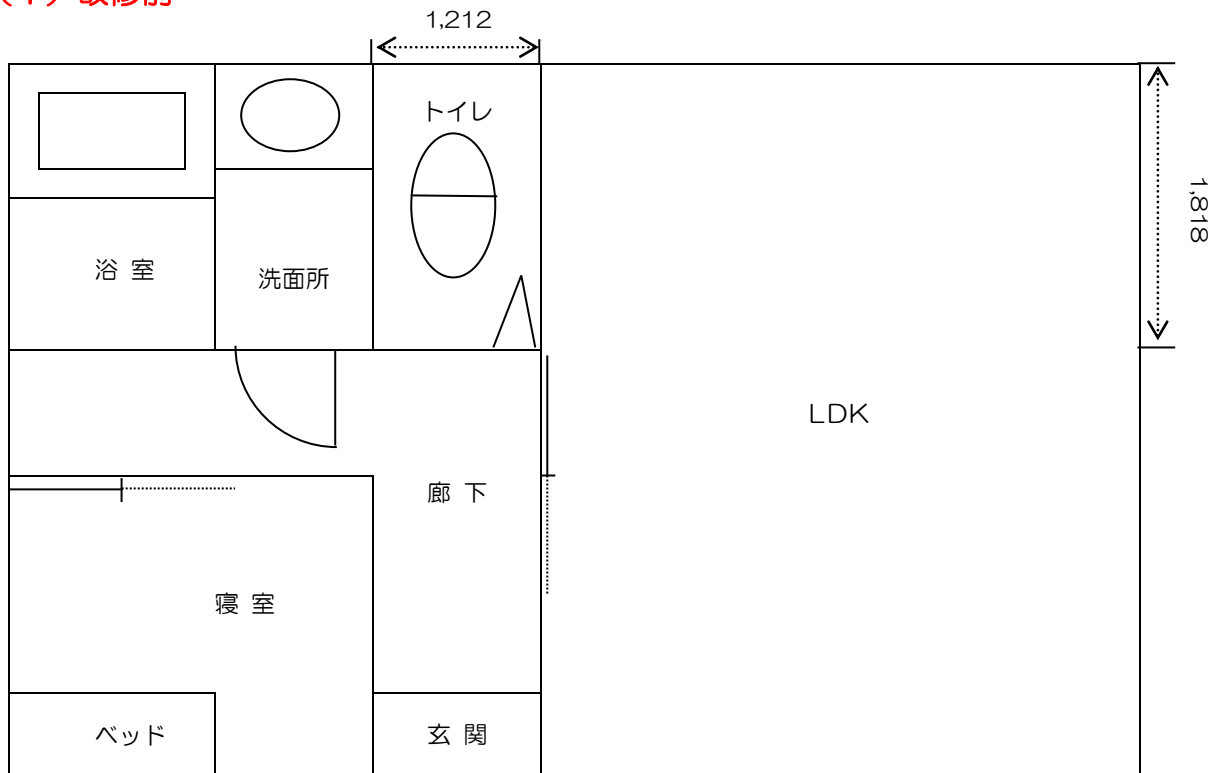
【左欄】改修全体には、保険対象外工事も含めた全体工事額を積算し、【右欄】の(再掲)対象部分には、改修全体のうち介護保険対象工事となる金額を再掲し、積算します。介護保険対象外の工事については、(再掲)対象部分に記入しません。

※改修全体の金額記入し、保険対象部分工事については、再掲欄にも記入してください。

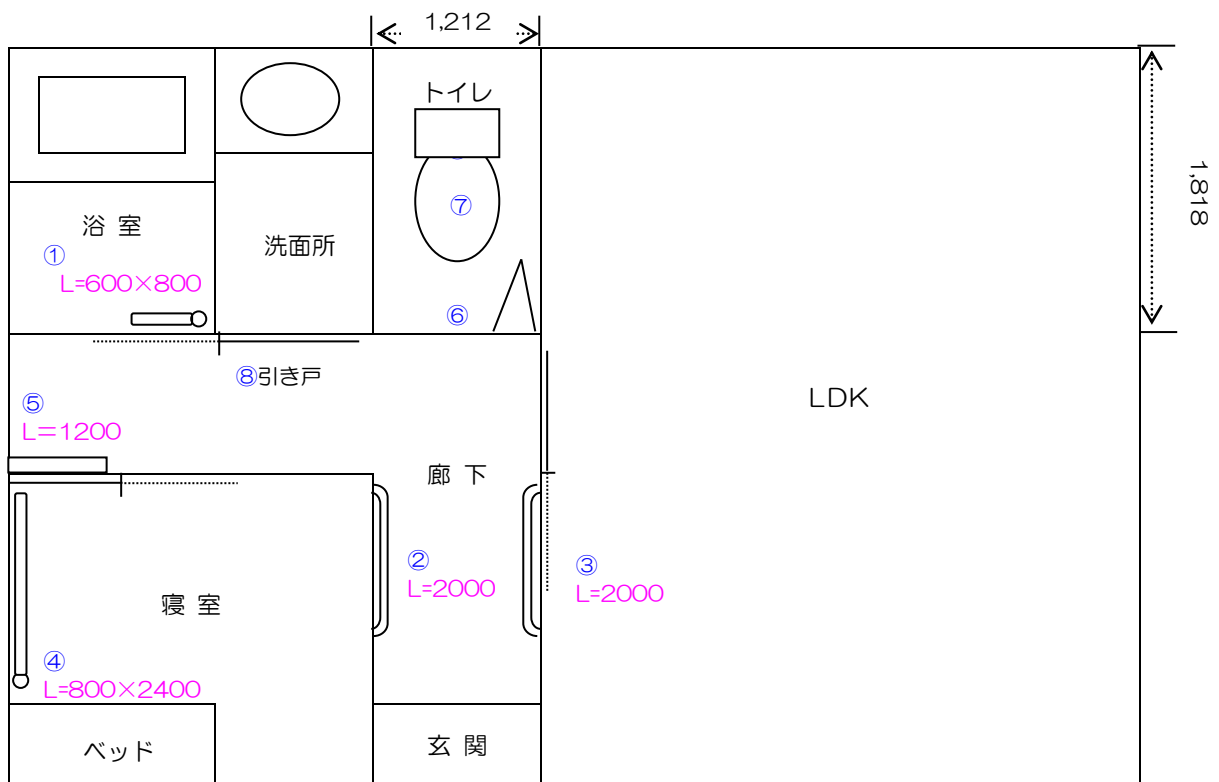
住宅改修の種類 (1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (3) 滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更 (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え (6) その他住宅改修に付帯して必要となる改修
名称 材料費、施工費、諸経費等を分けて記載すること

図面サンプル

(1) 改修前



(2) 改修後



写真貼付用紙

※工事見積書の「写真等番号」に揃えること

被保険者氏名	刈谷 太郎	被保険者番号	0000011111	写真No.	①
住 所	刈谷市東陽町〇丁目〇番地				
改修箇所	居 間	対象工事種別	段差解消		
改 修 前		撮 影 日	〇〇年〇〇月〇〇日		

【写真撮影時のチェックポイント】

- 日付が入っていますか？
- 改修前の部分が全て確認できますか？
- 手すり…手すり取付予定部分が全て揃っていますか？
- 段差解消…段差があることが確認できますか？
- 床材変更…床・通路が移動しにくいことが確認できますか？
- 扉変更…扉が開き戸等であることが確認できますか？
- 便器変更…改修が必要な便器が確認できますか？
- 付帯工事…付帯工事の必要箇所が確認できますか？



※写真は、それぞれ日付が入ったものとし、日付機能のないカメラの場合は、黒板等に日付を記入し、撮影してください。

完了報告兼請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

刈谷市長

住所 刈谷市東陽町〇丁目〇番地

氏名 刈谷太郎

下記のとおり介護保険住宅改修工事が完了しましたので報告します。
また、刈谷市住宅改善費補助金を請求します。

記

事前申請日	〇〇年〇〇月〇〇日	
着工日	〇〇年〇〇月〇〇日	
完成日	〇〇年〇〇月〇〇日	
改修費用	459,690 円	金額に関する訂正がある場合は、請求書を作り直してください。
刈谷市住宅改善費補助金請求額	180,000 円	

※添付書類・・・領収証、工事内訳書、改修後の写真

居宅介護（介護予防）住宅改修費及び刈谷市住宅改善費補助金を下記の口座に振り込んでください。
口座振替依頼欄

金融機関名	店舗名	口座種別	口座番号						
刈谷 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農業協同組合	本店	1 普通預金							
	東陽支店	2 当座預金	8	7	6	5	4	3	2
	出張所	3 その他							
フリガナ	カリヤ タロウ								
口座名義人	刈 谷 太 郎								

ゆうちょ銀行の場合

1	原則、被保険者本人の口座になります。ただし、受領委任払いの場合は、工事業者の口座を記入してください。	
フリガナ		
口座名義人		

1) 対象工事のみで契約した場合の領収証サンプル

<p>領 収 証</p> <p>刈 谷 太 郎 様</p>	<p>受領委任払いの場合は、工事費用から保険給付額及び市の補助金額を差し引いた金額になります。</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">¥</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">8</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>	金 額	¥	4	4	8	6	9	0	<p>印 紙</p>
金 額	¥	4	4	8	6	9	0		
<p>但 <u>介護保険住宅改修工事（手すり・段差解消・床材／扉／便器変更）</u> ○○年○○月○○日 上記正に領収いたしました。</p>									
<p>内 訳</p> <p>税抜金額.....407,900</p> <p>消費税額等（10%）40,790</p>	<p>〒448-0821 刈谷市御幸町○丁目○番地</p> <p style="text-align: center;">株式会社 ○○ 建設</p> <p style="text-align: center;">代表取締役 三河 四郎</p>								

*工事費内訳書の記入例は、P12を参考にしてください。

2) 対象工事以外も含めて契約した場合の領収証サンプル

<p>領 収 証</p> <p>刈 谷 太 郎 様</p>	<p>受領委任払いの場合は、工事費用から保険給付額及び市の補助金額を差し引いた金額になります。</p>								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">¥</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>	金 額	¥	4	5	9	6	9	0	<p>印 紙</p>
金 額	¥	4	5	9	6	9	0		
<p>但 <u>介護保険住宅改修工事等（手すり・段差解消・床材／扉／便器変更・クロス張り替え）</u> ○○年○○月○○日 上記正に領収いたしました。</p>									
<p>内 訳</p> <p>税抜金額.....417,900</p> <p>消費税額等（10%）41,790</p>	<p>〒448-0821 刈谷市御幸町○丁目○番地</p> <p style="text-align: center;">株式会社 ○○ 建設</p> <p style="text-align: center;">代表取締役 三河 四郎</p>								

*工事費内訳書の記入例は、P12を参考にしてください。

写真貼付用紙

※工事内訳書の「写真等番号」に揃えること

被保険者氏名	刈谷 太郎	被保険者番号	0000011111	写真No.	①
住 所	刈谷市東陽町〇丁目〇番地				
改修箇所	居 間	対象工事種別	段差解消		
改 修 後		撮 影 日	〇〇年〇〇月〇〇日		

【写真撮影時のチェックポイント】

- 日付が入っていますか？
- 改修前の部分が全て確認できますか？
- 手すり…手すり取付予定部分が全て揃っていますか？
- 段差解消…段差があることが確認できますか？
- 床材変更…床・通路が移動しにくいことが確認できますか？
- 扉変更…扉が開き戸等であることが確認できますか？
- 便器変更…改修が必要な便器が確認できますか？
- 付帯工事…付帯工事の必要箇所が確認できますか？



写真は、それぞれ日付が入ったものとします。日付機能のないカメラの場合は、黒板等に日付を記入し、撮影してください。

